

三菱電機株式会社 シンプルモーションユニット  
MELSEC-Q シリーズ  
QD77MS4

サンプル画面説明書

## サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。  
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合はその限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

## 目次

目次 .....	3
改訂履歴 .....	4
1. 概要 .....	5
2. システム構成 .....	5
3. GOT について .....	5
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション .....	5
3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定 .....	5
3.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定 .....	6
4. シンプルモーションユニットについて .....	6
4.1 ユニットの先頭入出力番号 .....	6
5. 画面仕様 .....	6
5.1 表示言語 .....	6
5.2 画面遷移 .....	6
5.3 画面説明 .....	9
5.3.1 メニュー (B-30001) .....	9
5.3.2 運転モニタ (B-30002) .....	10
5.3.3 入出力モニタ (B-30003) .....	11
5.3.4 軸モニタ 1/4 (B-30004) .....	12
5.3.5 軸モニタ 2/4 (B-30005) .....	13
5.3.6 軸モニタ 3/4 (B-30006) .....	14
5.3.7 軸モニタ 4/4 (B-30007) .....	15
5.3.8 エラー&ワーニング履歴 (B-30008) .....	16
5.3.9 マニュアル表示-言語 1 (B-30500)、言語 2 (B-30501)、言語 3 (B-30502) .....	17
5.3.10 アラームリセット (W-30001) .....	19
5.3.11 言語設定 (W-30002) .....	20
5.3.12 時計設定 (W-30003) .....	21
5.4 使用デバイス一覧 .....	22
5.5 コメント一覧 .....	30
5.6 スクリプト一覧 .....	30
6. マニュアル表示について .....	34
6.1 マニュアル表示用ドキュメントデータの準備 .....	34
6.2 ドキュメントの総ページ数の変更 .....	35
6.3 「マニュアル表示」スイッチの設定 .....	37
7. テンプレート .....	38
8. その他 .....	39
8.1 先頭入出力番号の変更 .....	39

## 改訂履歴

### サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2013/9	BCN-P5999-0083	初版

\* 管理番号は、右下に記載しています。

### プロジェクトデータ

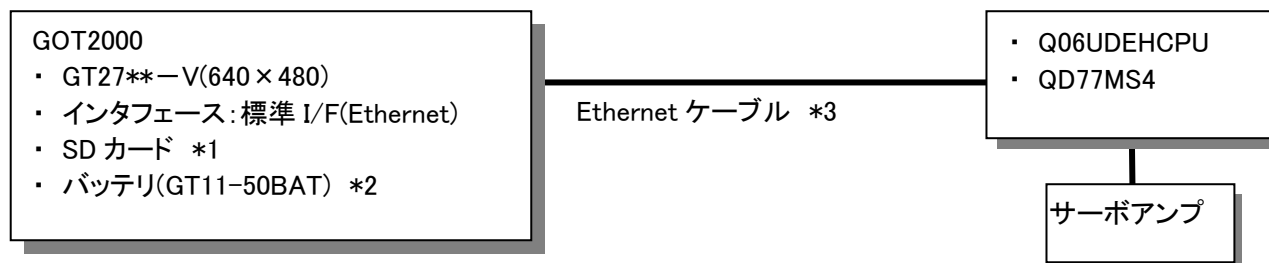
改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2013/9	MITSUBISHI_QD77MS4_V_Ver1_J.GTX	1.100E	初版

\* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

## 1. 概要

GOT2000 と MELSEC-Q シリーズシーケンサ(Q06UDEHCPU)を Ethernet で接続し、シンプルモーションユニット(QD77MS4)の各軸のステータス、バッファメモリ(現在値、アラームなど)をモニタするサンプル画面の説明書です。

## 2. システム構成



- \*1: SDカードは、ドキュメント表示機能で使用しています。  
\*2: バッテリは、時計データの停電保持に使用しています。(バッテリはGOT本体に標準装備しています。)  
\*3: ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

## 3. GOT について

### 3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント		日本語
通信ドライバ	Ethernet 接続		Ethernet(MELSEC),Q17nNC,CRnD-700,ゲートウェイ
拡張機能	標準フォント		中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国(簡体)漢字
	ドキュメント表示		

### 3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

#### 詳細設定

項 目	設定値	備 考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3	
立ち上がり時間(秒)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(ms)	0	

#### GOT Ethernet 設定

項 目	設定値	備 考
GOT Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスペアレント用ポート No.	5014	

### 3.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUD(P)V/QnUDEH	192.168.3.39	5006	UDP

## 4. シンプルモーションユニットについて

### 4.1 ユニットの先頭入出力番号

ユニットの先頭入出力番号は 0H で設定しています。先頭入出力番号を変更する場合は「8.1 先頭入出力番号の変更」を参照してください。

## 5. 画面仕様

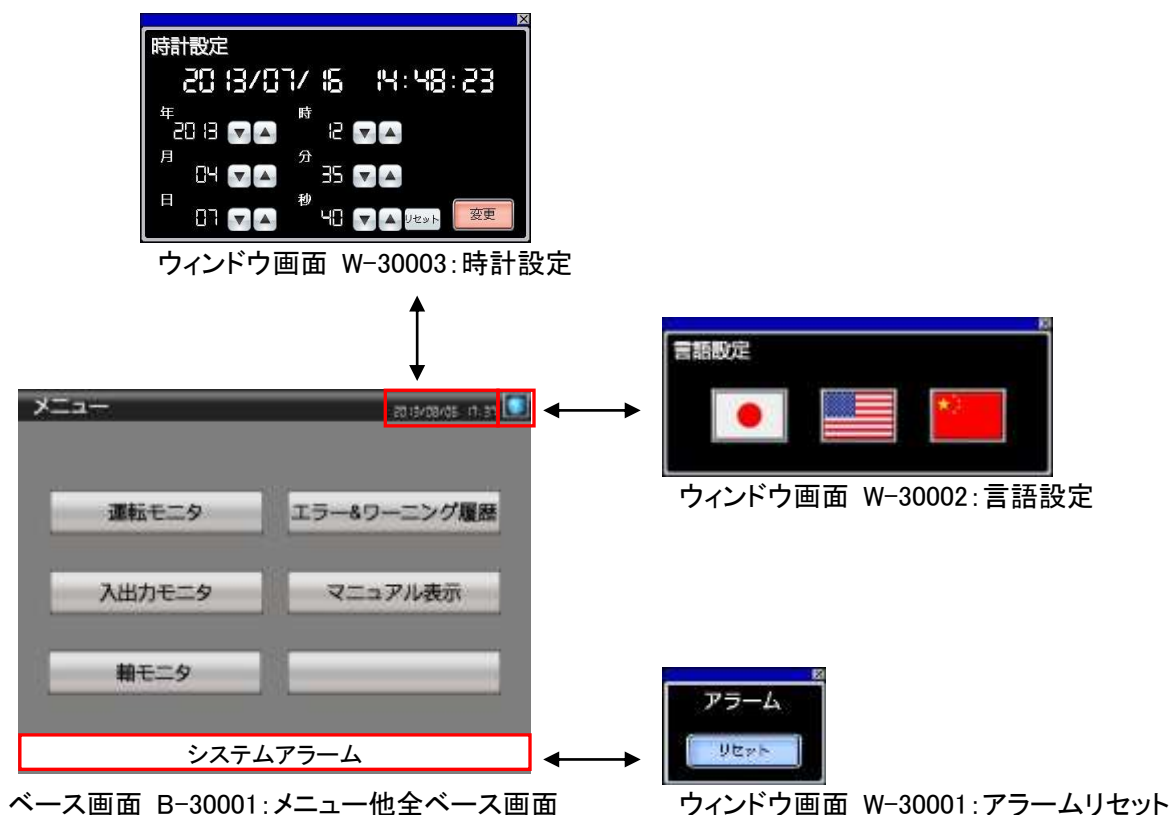
### 5.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No.255 の列 No.1～3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

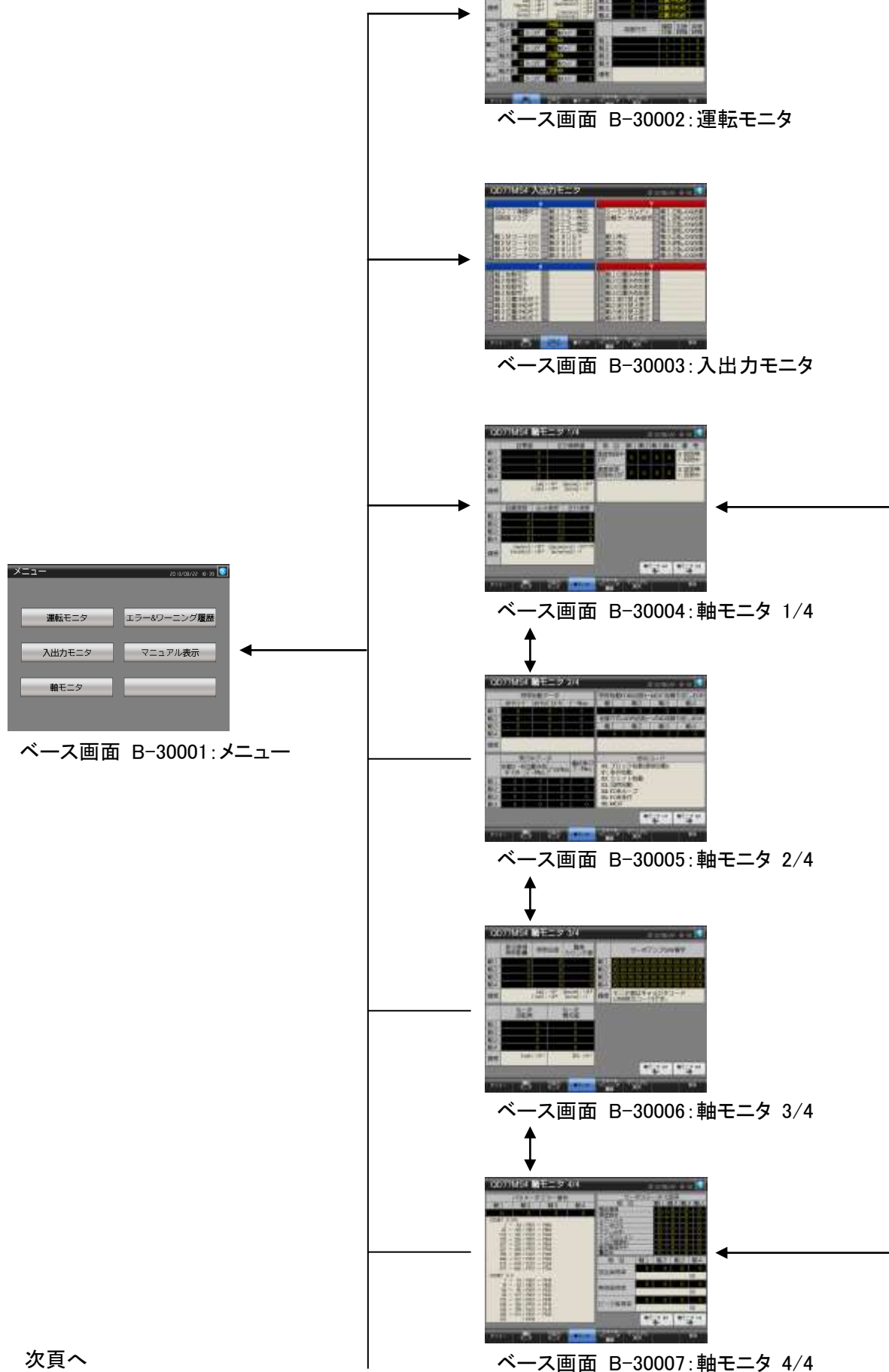
列 No.	言語
1	日本語
2	英語
3	中国語(簡体)

### 5.2 画面遷移

#### 5.2.1 画面遷移(共通)



## 5.2.2 画面遷移(個別)



前頁より



ベース画面 B-30008:エラー&ワーニング履歴



ベース画面 B-30500:マニュアル表示-言語 1



ベース画面 B-30501:マニュアル表示-言語 2

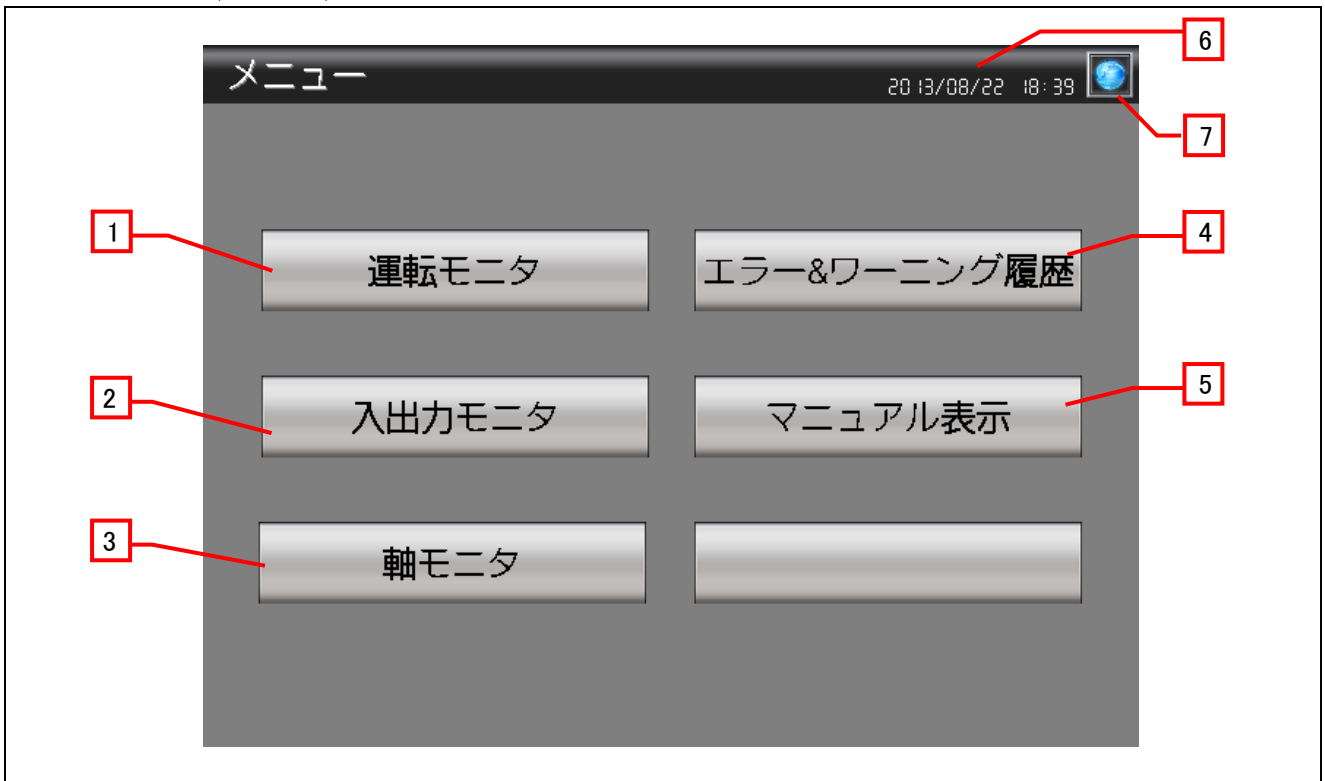


ベース画面 B-30502:マニュアル表示-言語 3



## 5.3 画面説明

### 5.3.1 メニュー (B-30001)



#### 概要

メニュー画面です。

#### 詳細

1. 運転モニタ画面に切り換えます。
2. 入出力モニタ画面に切り換えます。
3. 軸モニタ画面(1/4)に切り換えます。
4. エラー&ワーニング履歴画面に切り換えます。
5. マニュアル表示画面に切り換えます。
6. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
7. 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・ マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.2 運転モニタ (B-30002)



#### 概要

QD77MS4 の運転モニタ画面です。

#### 詳細

- 軸1～軸4の下記について表示します。
  - ・送り現在値/軸送り速度
  - ・軸状態/エラー/ワーニング/Mコード
  - ・緊急停止入力
  - ・始動データ No./パターン
  - ・制御方式/補間対象/加速時間/減速時間
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・ マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.3 入出力モニタ (B-30003)



#### 概要

QD77MS4 の入出力モニタ画面です。

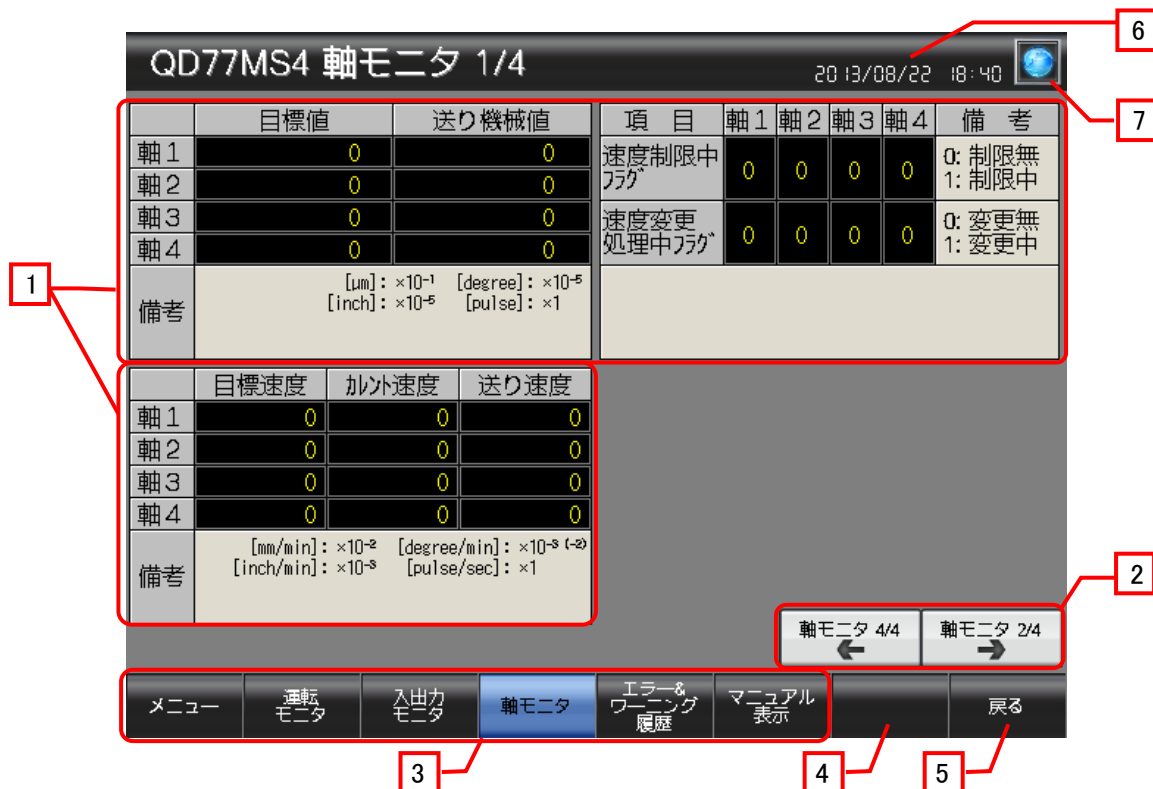
#### 詳細

1. 入出力状態を表示します。
2. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
3. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
4. 前回表示していた画面に切り換えます。
5. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
6. 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・ マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.4 軸モニタ 1/4 (B-30004)



#### 概要

QD77MS4 の軸モニタ画面(1/4)です。

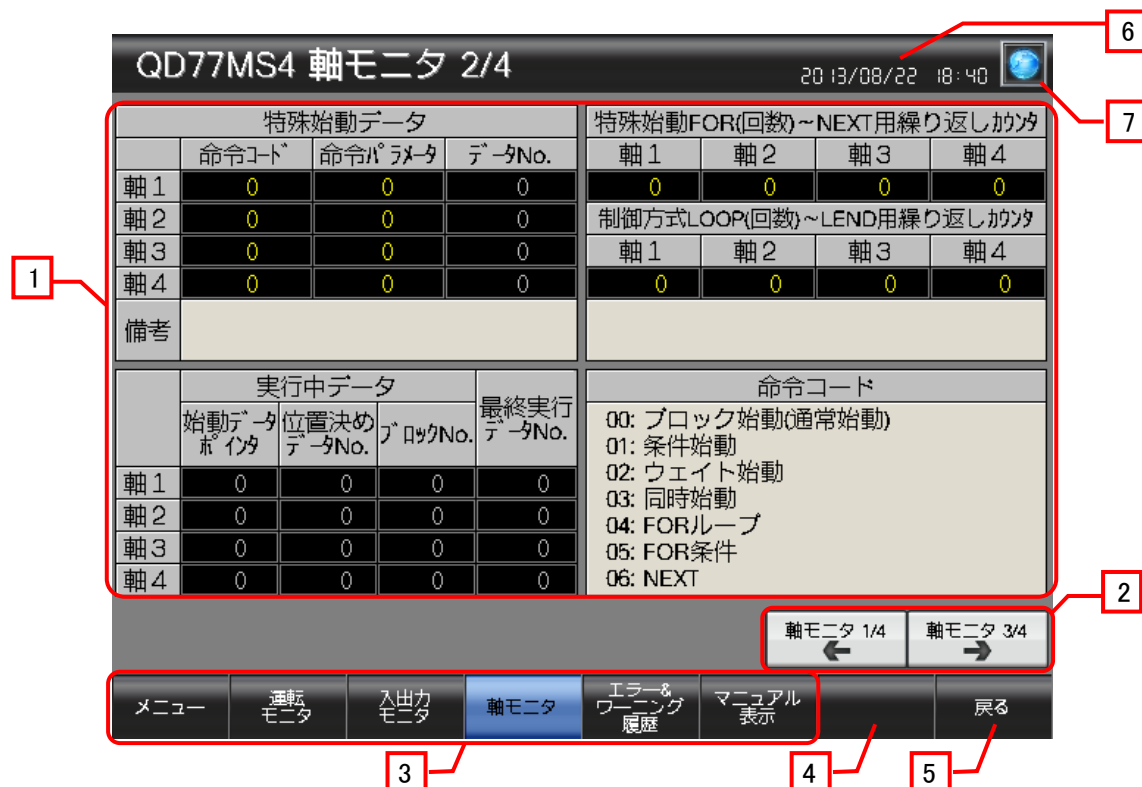
#### 詳細

- 軸 1～軸 4 の下記について表示します。
  - ・目標値/送り機械値
  - ・目標速度/カレント速度/送り速度
  - ・速度制御中フラグ/速度変更処理中フラグ
- 軸モニタ画面をページ切り換えします。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.5 軸モニタ 2/4 (B-30005)



#### 概要

QD77MS4 の軸モニタ画面(2/4)です。

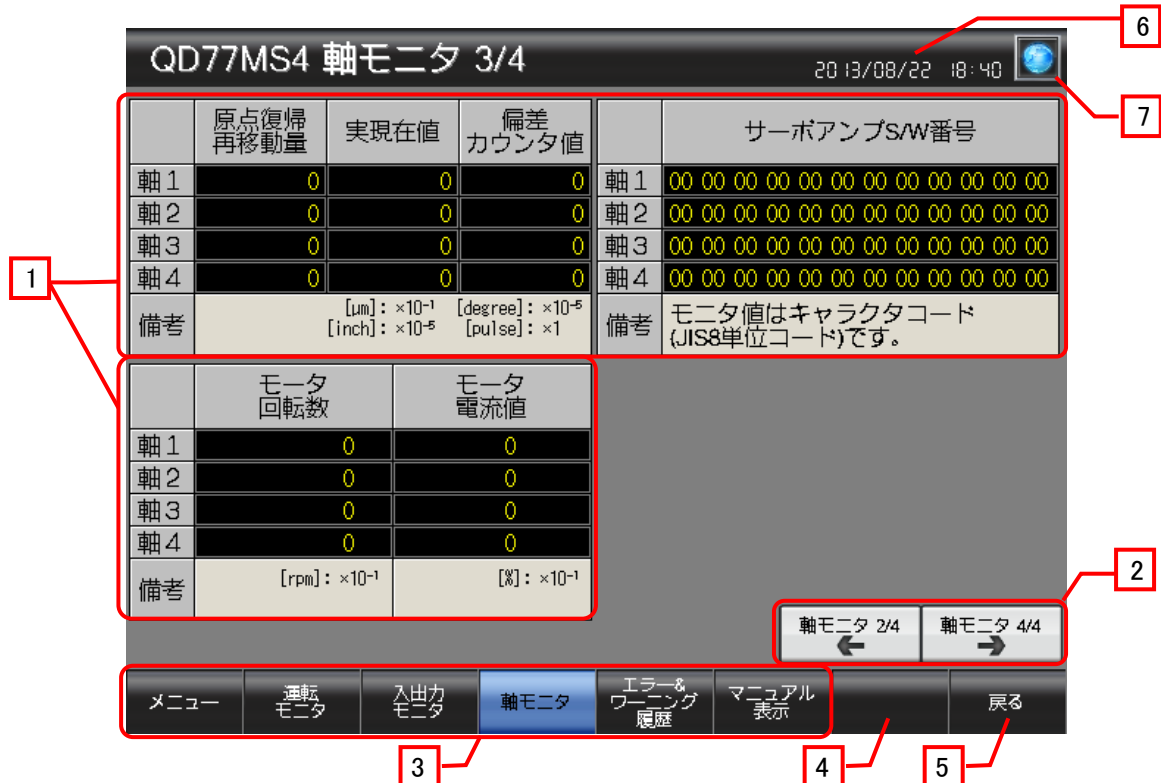
#### 詳細

- 軸 1～軸 4 の下記について表示します。
  - ・特殊始動データ(命令コード/命令パラメータ/データ No.)
  - ・実行中データ(始動データポイント/位置決めデータ No./ブロック No.)/最終実行データ No.
  - ・特殊始動 FOR(回数)/制御方式 LOOP(回数)
- 軸モニタ画面をページ切り換えします。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.6 軸モニタ 3/4 (B-30006)



#### 概要

QD77MS4 の軸モニタ画面(3/4)です。

#### 詳細

- 軸 1～軸 4 の下記について表示します。
  - ・原点復帰再移動量/実現在値/偏差カウンタ値
  - ・モータ回転数/モータ電流値
  - ・サーボアンプ S/W 番号
- 軸モニタ画面をページ切り換えします。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・ マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.7 軸モニタ 4/4 (B-30007)



#### 概要

QD77MS4 の軸モニタ画面(4/4)です。

#### 詳細

- 軸 1～軸 4 の下記について表示します。
  - ・パラメータエラー番号
  - ・サーボステータス信号
  - ・回生負荷率/実効負荷率/ピーク負荷率
- 軸モニタ画面をページ切り換えします。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.8 エラー&ワーニング履歴 (B-30008)

QD77MS4 エラー&ワーニング履歴

2013/08/22 18:40

エラー履歴 0~7

No.	軸	コード	サボ	時間
0	0	0	0	00/00 00:00:00
1	0	0	0	00/00 00:00:00
2	0	0	0	00/00 00:00:00
3	0	0	0	00/00 00:00:00
4	0	0	0	00/00 00:00:00
5	0	0	0	00/00 00:00:00
6	0	0	0	00/00 00:00:00
7	0	0	0	00/00 00:00:00

ワーニング履歴 0~7

No.	軸	コード	サボ	時間
0	0	0	0	00/00 00:00:00
1	0	0	0	00/00 00:00:00
2	0	0	0	00/00 00:00:00
3	0	0	0	00/00 00:00:00
4	0	0	0	00/00 00:00:00
5	0	0	0	00/00 00:00:00
6	0	0	0	00/00 00:00:00
7	0	0	0	00/00 00:00:00

エラー履歴 8~15

No.	軸	コード	サボ	時間
8	0	0	0	00/00 00:00:00
9	0	0	0	00/00 00:00:00
10	0	0	0	00/00 00:00:00
11	0	0	0	00/00 00:00:00
12	0	0	0	00/00 00:00:00
13	0	0	0	00/00 00:00:00
14	0	0	0	00/00 00:00:00
15	0	0	0	00/00 00:00:00

ワーニング履歴 8~15

No.	軸	コード	サボ	時間
8	0	0	0	00/00 00:00:00
9	0	0	0	00/00 00:00:00
10	0	0	0	00/00 00:00:00
11	0	0	0	00/00 00:00:00
12	0	0	0	00/00 00:00:00
13	0	0	0	00/00 00:00:00
14	0	0	0	00/00 00:00:00
15	0	0	0	00/00 00:00:00

メニュー 運転モニタ 入出力モニタ 軸モニタ エラー&ワーニング履歴 マニュアル表示 戻る

#### 概要

QD77MS4 のエラー&ワーニング履歴画面です。

#### 詳細

1. エラー履歴を表示します。
2. ワーニング履歴を表示します。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
7. 言語設定ウィンドウを表示します。

#### 備考

- ・ マニュアル表示スイッチは、現在表示されている言語に対応したマニュアル表示画面に切り換えます。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。












### 5.3.9 マニュアル表示-言語 1 (B-30500)、言語 2 (B-30501)、言語 3 (B-30502)



#### 概要

表示中の言語に対応したマニュアルを表示します。

#### 詳細

1. マニュアル表示-言語 1(B-30500)～言語 3(B-30502)は、それぞれドキュメント ID 201～203 のドキュメントを表示します。画面初回表示時は 1 ページ目を表示します。ドキュメント上をタッチした状態で 8 方向にフリックするとドキュメントを 8 方向にスクロール表示します。ドキュメントの端が表示されている状態でフリックすると、ページを切り換えます。ピンチイン・ピンチアウトすると、大・中・小の 3 段階で、ドキュメントが切り換わります。
2. 表示しているドキュメントを操作します。  
  : 表示しているドキュメントを拡大/縮小します。  
  : 表示しているドキュメントを左右にスクロールします。  
  : 表示しているドキュメントを上下にスクロールします。
3. 表示しているドキュメントのページを操作します。  
 : 表示しているドキュメントのページ数を表示します。数値をタッチするとページ番号を変更できます。  
  : 表示しているドキュメントをページ送り/ページ戻しします。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. 前回表示していた画面に切り換えます。
7. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
8. 言語設定ウィンドウを表示します。

## 備考

- ・ マニュアルの言語は、マニュアル用に作成するドキュメントの言語となります。マニュアル以外のタイトルやスイッチ銘板の言語は、コメントグループ No.255 の列 No.1～3 に設定されているコメントの言語となります。ドキュメント(ドキュメント ID)とコメントグループ No.255 の列 No.の関係は下表となります。

ベース画面	ドキュメント ID	列 No.
マニュアル表示-言語 1(B-30500)	201	1
マニュアル表示-言語 2(B-30501)	202	2
マニュアル表示-言語 3(B-30502)	203	3

- ・ GOT 起動時に、プロジェクトスクリプトにてドキュメントページ No.に1を設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ マニュアル表示用のドキュメントデータは、お客様で作成してください。詳細については、「6.マニュアル表示について」を参照してください。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下にアラームメッセージを表示します。アラームメッセージをタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

### 5.3.10 アラームリセット (W-30001)



#### 概要

システムアラームをリセットします。

#### 詳細

1. システムアラームをリセットし、1秒後にウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

### 5.3.11 言語設定 (W-30002)



#### 概要

GOT で表示する言語を選択します。

#### 詳細

1. 言語を切り換え、ウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

- ・ 表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。
- ・ マニュアル表示-言語 1～言語 3 のいずれかのベース画面を表示中に言語設定ウィンドウで言語を切り換えた場合、選択した言語に対応したマニュアル表示画面に切り換わるように画面スクリプトを設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。

### 5.3.12 時計設定 (W-30003)



#### 概要

GOT の時計データを変更します。

#### 詳細

1. 現在の日時を表示します。
2. 変更したい日時を スイッチで設定します。 スイッチは、長押しすると連続で増減します。リセットスイッチは、秒をリセットします。
3. 設定した日時を GOT の時計データに反映し、1 秒後にウィンドウ画面を閉じます。
4. ウィンドウ画面を閉じます。

#### 備考

- ・ 変更する日時の初期値は、ウィンドウ画面を表示した時の日時です。
- ・ 変更する日時の年・月・日・時・分・秒の数値表示にオブジェクトスクリプトを設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。

## 5.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については「8.1 先頭入出力番号の変更」および「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

### 5.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	X0000	入力信号 QD77 準備完了
	X0001	入力信号 同期用フラグ
	X0004	入力信号 Mコード ON_軸1
	X0005	入力信号 Mコード ON_軸2
	X0006	入力信号 Mコード ON_軸3
	X0007	入力信号 Mコード ON_軸4
	X0008	入力信号 エラー検出_軸1
	X0009	入力信号 エラー検出_軸2
	X000A	入力信号 エラー検出_軸3
	X000B	入力信号 エラー検出_軸4
	X000C	入力信号 BUSY_軸1
	X000D	入力信号 BUSY_軸2
	X000E	入力信号 BUSY_軸3
	X000F	入力信号 BUSY_軸4
	X0010	入力信号 始動完了_軸1
	X0011	入力信号 始動完了_軸2
	X0012	入力信号 始動完了_軸3
	X0013	入力信号 始動完了_軸4
	X0014	入力信号 位置決め完了_軸1
	X0015	入力信号 位置決め完了_軸2
	X0016	入力信号 位置決め完了_軸3
	X0017	入力信号 位置決め完了_軸4
	Y0000	出力信号 シーケンサレディ
	Y0001	出力信号 全軸サーボ ON 信号
	Y0004	出力信号 軸停止_軸1
	Y0005	出力信号 軸停止_軸2
	Y0006	出力信号 軸停止_軸3
	Y0007	出力信号 軸停止_軸4
	Y0008	出力信号 正転 JOG 始動_軸1
	Y0009	出力信号 逆転 JOG 始動_軸1
	Y000A	出力信号 正転 JOG 始動_軸2
	Y000B	出力信号 逆転 JOG 始動_軸2
	Y000C	出力信号 正転 JOG 始動_軸3
	Y000D	出力信号 逆転 JOG 始動_軸3
	Y000E	出力信号 正転 JOG 始動_軸4
	Y000F	出力信号 逆転 JOG 始動_軸4
	Y0010	出力信号 位置決め始動_軸1
	Y0011	出力信号 位置決め始動_軸2
	Y0012	出力信号 位置決め始動_軸3
	Y0013	出力信号 位置決め始動_軸4
	Y0014	出力信号 実行禁止フラグ_軸1
	Y0015	出力信号 実行禁止フラグ_軸2
	Y0016	出力信号 実行禁止フラグ_軸3
	Y0017	出力信号 実行禁止フラグ_軸4

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G800	軸1 送り現在値
	U00-G802	軸1 送り機械値
	U00-G806	軸1 エラー
	U00-G807	軸1 ワーニング
	U00-G808	軸1 Mコード
	U00-G809	軸1 軸状態
	U00-G810	軸1 カレント速度
	U00-G812	軸1 軸送り速度
	U00-G818	軸1 目標値
	U00-G820	軸1 目標速度
	U00-G827	軸1 命令コード
	U00-G828	軸1 命令パラメータ
	U00-G829	軸1 始動データ No.
	U00-G830	軸1 速度制限中
	U00-G831	軸1 速度変更処理中
	U00-G832	軸1 特殊始動カウンタ
	U00-G833	軸1 制御方式カウンタ
	U00-G834	軸1 始動データポインタ
	U00-G835	軸1 位置決めデータ No.
	U00-G836	軸1 ブロック No.
	U00-G837	軸1 最終実行データ No.
	U00-G838	軸1 補間対象、加速時間、減速時間、パターン、制御方式
	U00-G848	軸1 原点復帰再移動量
	U00-G850	軸1 実現在値
	U00-G852	軸1 偏差カウンタ値
	U00-G854	軸1 モータ回転数
	U00-G856	軸1 モータ電流値
	U00-G864	軸1 サーボアンプ S/W 番号_1、2
	U00-G865	軸1 サーボアンプ S/W 番号_3、4
	U00-G866	軸1 サーボアンプ S/W 番号_5、6
	U00-G867	軸1 サーボアンプ S/W 番号_7、8
	U00-G868	軸1 サーボアンプ S/W 番号_9、10
	U00-G869	軸1 サーボアンプ S/W 番号_11、12
	U00-G870	軸1 パラメータエラー番号
	U00-G876	軸1 零速度中、零点通過
	U00-G877	軸1 レディ ON、サーボ ON、アラーム中、インポジション、トルク制限中、絶対値消失中、警告中
	U00-G878	軸1 回生負荷率
	U00-G879	軸1 実効負荷率
	U00-G880	軸1 ピーク負荷率
	U00-G900	軸2 送り現在値
	U00-G902	軸2 送り機械値
	U00-G906	軸2 エラー
	U00-G907	軸2 ワーニング
	U00-G908	軸2 Mコード
	U00-G909	軸2 軸状態
	U00-G910	軸2 カレント速度
	U00-G912	軸2 軸送り速度
	U00-G918	軸2 目標値
	U00-G920	軸2 目標速度
	U00-G927	軸2 命令コード

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G928	軸2 命令パラメータ
	U00-G929	軸2 始動データ No.
	U00-G930	軸2 速度制限中
	U00-G931	軸2 速度変更処理中
	U00-G932	軸2 特殊始動カウンタ
	U00-G933	軸2 制御方式カウンタ
	U00-G934	軸2 始動データポインタ
	U00-G935	軸2 位置決めデータ No.
	U00-G936	軸2 ブロック No.
	U00-G937	軸2 最終実行データ No.
	U00-G938	軸2 補間対象、加速時間、減速時間、パターン、制御方式
	U00-G948	軸2 原点復帰再移動量
	U00-G950	軸2 実現在値
	U00-G952	軸2 偏差カウンタ値
	U00-G954	軸2 モータ回転数
	U00-G956	軸2 モータ電流値
	U00-G964	軸2 サーボアンプ S/W 番号_1、2
	U00-G965	軸2 サーボアンプ S/W 番号_3、4
	U00-G966	軸2 サーボアンプ S/W 番号_5、6
	U00-G967	軸2 サーボアンプ S/W 番号_7、8
	U00-G968	軸2 サーボアンプ S/W 番号_9、10
	U00-G969	軸2 サーボアンプ S/W 番号_11、12
	U00-G970	軸2 パラメータエラー番号
	U00-G976	軸2 零速度中、零点通過
	U00-G977	軸2 レディ ON、サーボ ON、アラーム中、インポジション、トルク制限中、絶対値消失中、警告中
	U00-G978	軸2 回生負荷率
	U00-G979	軸2 実効負荷率
	U00-G980	軸2 ピーク負荷率
	U00-G1000	軸3 送り現在値
	U00-G1002	軸3 送り機械値
	U00-G1006	軸3 エラー
	U00-G1007	軸3 ワーニング
	U00-G1008	軸3 M コード
	U00-G1009	軸3 軸状態
	U00-G1010	軸3 カレント速度
	U00-G1012	軸3 軸送り速度
	U00-G1018	軸3 目標値
	U00-G1020	軸3 目標速度
	U00-G1027	軸3 命令コード
	U00-G1028	軸3 命令パラメータ
	U00-G1029	軸3 始動データ No.
	U00-G1030	軸3 速度制限中
	U00-G1031	軸3 速度変更処理中
	U00-G1032	軸3 特殊始動カウンタ
	U00-G1033	軸3 制御方式カウンタ
	U00-G1034	軸3 始動データポインタ
	U00-G1035	軸3 位置決めデータ No.
	U00-G1036	軸3 ブロック No.
	U00-G1037	軸3 最終実行データ No.
	U00-G1038	軸3 補間対象、加速時間、減速時間、パターン、制御方式



タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G1048	軸3 原点復帰再移動量
	U00-G1050	軸3 実現在値
	U00-G1052	軸3 偏差カウンタ値
	U00-G1054	軸3 モータ回転数
	U00-G1056	軸3 モータ電流値
	U00-G1064	軸3 サーボアンプ S/W 番号_1、2
	U00-G1065	軸3 サーボアンプ S/W 番号_3、4
	U00-G1066	軸3 サーボアンプ S/W 番号_5、6
	U00-G1067	軸3 サーボアンプ S/W 番号_7、8
	U00-G1068	軸3 サーボアンプ S/W 番号_9、10
	U00-G1069	軸3 サーボアンプ S/W 番号_11、12
	U00-G1070	軸3 パラメータエラー番号
	U00-G1076	軸3 零速度中、零点通過
	U00-G1077	軸3 レディ ON、サーボ ON、アラーム中、インポジション、トルク制限中、絶対値消失中、警告中
	U00-G1078	軸3 回生負荷率
	U00-G1079	軸3 実効負荷率
	U00-G1080	軸3 ピーク負荷率
	U00-G1100	軸4 送り現在値
	U00-G1102	軸4 送り機械値
	U00-G1106	軸4 エラー
	U00-G1107	軸4 ワーニング
	U00-G1108	軸4 Mコード
	U00-G1109	軸4 軸状態
	U00-G1110	軸4 カレント速度
	U00-G1112	軸4 軸送り速度
	U00-G1118	軸4 目標値
	U00-G1120	軸4 目標速度
	U00-G1127	軸4 命令コード
	U00-G1128	軸4 命令パラメータ
	U00-G1129	軸4 始動データ No.
	U00-G1130	軸4 速度制限中
	U00-G1131	軸4 速度変更処理中
	U00-G1132	軸4 特殊始動カウンタ
	U00-G1133	軸4 制御方式カウンタ
	U00-G1134	軸4 始動データポイント
	U00-G1135	軸4 位置決めデータ No.
	U00-G1136	軸4 ブロック No.
	U00-G1137	軸4 最終実行データ No.
	U00-G1138	軸4 補間対象、加速時間、減速時間、パターン、制御方式
	U00-G1148	軸4 原点復帰再移動量
	U00-G1150	軸4 実現在値
	U00-G1152	軸4 偏差カウンタ値
	U00-G1154	軸4 モータ回転数
	U00-G1156	軸4 モータ電流値
	U00-G1164	軸4 サーボアンプ S/W 番号_1、2
	U00-G1165	軸4 サーボアンプ S/W 番号_3、4
	U00-G1166	軸4 サーボアンプ S/W 番号_5、6
	U00-G1167	軸4 サーボアンプ S/W 番号_7、8
	U00-G1168	軸4 サーボアンプ S/W 番号_9、10
	U00-G1169	軸4 サーボアンプ S/W 番号_11、12

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G1170	軸4 パラメータエラー番号
	U00-G1176	軸4 零速度中、零点通過
	U00-G1177	軸4 レディ ON、サーボ ON、アラーム中、インポジション、トルク制限中、絶対値消失中、警告中
	U00-G1178	軸4 回生負荷率
	U00-G1179	軸4 実効負荷率
	U00-G1180	軸4 ピーク負荷率
	U00-G1293	エラー履歴_No.0_軸
	U00-G1294	エラー履歴_No.0_コード
	U00-G1295	エラー履歴_No.0_日、時
	U00-G1296	エラー履歴_No.0_分、秒
	U00-G1297	エラー履歴_No.1_軸
	U00-G1298	エラー履歴_No.1_コード
	U00-G1299	エラー履歴_No.1_日、時
	U00-G1300	エラー履歴_No.1_分、秒
	U00-G1301	エラー履歴_No.2_軸
	U00-G1302	エラー履歴_No.2_コード
	U00-G1303	エラー履歴_No.2_日、時
	U00-G1304	エラー履歴_No.2_分、秒
	U00-G1305	エラー履歴_No.3_軸
	U00-G1306	エラー履歴_No.3_コード
	U00-G1307	エラー履歴_No.3_日、時
	U00-G1308	エラー履歴_No.3_分、秒
	U00-G1309	エラー履歴_No.4_軸
	U00-G1310	エラー履歴_No.4_コード
	U00-G1311	エラー履歴_No.4_日、時
	U00-G1312	エラー履歴_No.4_分、秒
	U00-G1313	エラー履歴_No.5_軸
	U00-G1314	エラー履歴_No.5_コード
	U00-G1315	エラー履歴_No.5_日、時
	U00-G1316	エラー履歴_No.5_分、秒
	U00-G1317	エラー履歴_No.6_軸
	U00-G1318	エラー履歴_No.6_コード
	U00-G1319	エラー履歴_No.6_日、時
	U00-G1320	エラー履歴_No.6_分、秒
	U00-G1321	エラー履歴_No.7_軸
	U00-G1322	エラー履歴_No.7_コード
	U00-G1323	エラー履歴_No.7_日、時
	U00-G1324	エラー履歴_No.7_分、秒
	U00-G1325	エラー履歴_No.8_軸
	U00-G1326	エラー履歴_No.8_コード
	U00-G1327	エラー履歴_No.8_日、時
	U00-G1328	エラー履歴_No.8_分、秒
	U00-G1329	エラー履歴_No.9_軸
	U00-G1330	エラー履歴_No.9_コード
	U00-G1331	エラー履歴_No.9_日、時
	U00-G1332	エラー履歴_No.9_分、秒
	U00-G1333	エラー履歴_No.10_軸
	U00-G1334	エラー履歴_No.10_コード
	U00-G1335	エラー履歴_No.10_日、時
	U00-G1336	エラー履歴_No.10_分、秒

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G1337	エラー履歴_No.11_軸
	U00-G1338	エラー履歴_No.11_コード
	U00-G1339	エラー履歴_No.11_日、時
	U00-G1340	エラー履歴_No.11_分、秒
	U00-G1341	エラー履歴_No.12_軸
	U00-G1342	エラー履歴_No.12_コード
	U00-G1343	エラー履歴_No.12_日、時
	U00-G1344	エラー履歴_No.12_分、秒
	U00-G1345	エラー履歴_No.13_軸
	U00-G1346	エラー履歴_No.13_コード
	U00-G1347	エラー履歴_No.13_日、時
	U00-G1348	エラー履歴_No.13_分、秒
	U00-G1349	エラー履歴_No.14_軸
	U00-G1350	エラー履歴_No.14_コード
	U00-G1351	エラー履歴_No.14_日、時
	U00-G1352	エラー履歴_No.14_分、秒
	U00-G1353	エラー履歴_No.15_軸
	U00-G1354	エラー履歴_No.15_コード
	U00-G1355	エラー履歴_No.15_日、時
	U00-G1356	エラー履歴_No.15_分、秒
	U00-G1358	ワーニング履歴_No.0_軸
	U00-G1359	ワーニング履歴_No.0_コード
	U00-G1360	ワーニング履歴_No.0_日、時
	U00-G1361	ワーニング履歴_No.0_分、秒
	U00-G1362	ワーニング履歴_No.1_軸
	U00-G1363	ワーニング履歴_No.1_コード
	U00-G1364	ワーニング履歴_No.1_日、時
	U00-G1365	ワーニング履歴_No.1_分、秒
	U00-G1366	ワーニング履歴_No.2_軸
	U00-G1367	ワーニング履歴_No.2_コード
	U00-G1368	ワーニング履歴_No.2_日、時
	U00-G1369	ワーニング履歴_No.2_分、秒
	U00-G1370	ワーニング履歴_No.3_軸
	U00-G1371	ワーニング履歴_No.3_コード
	U00-G1372	ワーニング履歴_No.3_日、時
	U00-G1373	ワーニング履歴_No.3_分、秒
	U00-G1374	ワーニング履歴_No.4_軸
	U00-G1375	ワーニング履歴_No.4_コード
	U00-G1376	ワーニング履歴_No.4_日、時
	U00-G1377	ワーニング履歴_No.4_分、秒
	U00-G1378	ワーニング履歴_No.5_軸
	U00-G1379	ワーニング履歴_No.5_コード
	U00-G1380	ワーニング履歴_No.5_日、時
	U00-G1381	ワーニング履歴_No.5_分、秒
	U00-G1382	ワーニング履歴_No.6_軸
	U00-G1383	ワーニング履歴_No.6_コード
	U00-G1384	ワーニング履歴_No.6_日、時
	U00-G1385	ワーニング履歴_No.6_分、秒
	U00-G1386	ワーニング履歴_No.7_軸
	U00-G1387	ワーニング履歴_No.7_コード
	U00-G1388	ワーニング履歴_No.7_日、時

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G1389	ワーニング履歴_No.7_分、秒
	U00-G1390	ワーニング履歴_No.8_軸
	U00-G1391	ワーニング履歴_No.8_コード
	U00-G1392	ワーニング履歴_No.8_日、時
	U00-G1393	ワーニング履歴_No.8_分、秒
	U00-G1394	ワーニング履歴_No.9_軸
	U00-G1395	ワーニング履歴_No.9_コード
	U00-G1396	ワーニング履歴_No.9_日、時
	U00-G1397	ワーニング履歴_No.9_分、秒
	U00-G1398	ワーニング履歴_No.10_軸
	U00-G1399	ワーニング履歴_No.10_コード
	U00-G1400	ワーニング履歴_No.10_日、時
	U00-G1401	ワーニング履歴_No.10_分、秒
	U00-G1402	ワーニング履歴_No.11_軸
	U00-G1403	ワーニング履歴_No.11_コード
	U00-G1404	ワーニング履歴_No.11_日、時
	U00-G1405	ワーニング履歴_No.11_分、秒
	U00-G1406	ワーニング履歴_No.12_軸
	U00-G1407	ワーニング履歴_No.12_コード
	U00-G1408	ワーニング履歴_No.12_日、時
	U00-G1409	ワーニング履歴_No.12_分、秒
	U00-G1410	ワーニング履歴_No.13_軸
	U00-G1411	ワーニング履歴_No.13_コード
	U00-G1412	ワーニング履歴_No.13_日、時
	U00-G1413	ワーニング履歴_No.13_分、秒
	U00-G1414	ワーニング履歴_No.14_軸
	U00-G1415	ワーニング履歴_No.14_コード
	U00-G1416	ワーニング履歴_No.14_日、時
	U00-G1417	ワーニング履歴_No.14_分、秒
	U00-G1418	ワーニング履歴_No.15_軸
	U00-G1419	ワーニング履歴_No.15_コード
	U00-G1420	ワーニング履歴_No.15_日、時
	U00-G1421	ワーニング履歴_No.15_分、秒
	U00-G1431	緊急停止入力
	U00-G1456	エラー履歴_No.0_月
	U00-G1457	エラー履歴_No.1_月
	U00-G1458	エラー履歴_No.2_月
	U00-G1459	エラー履歴_No.3_月
	U00-G1460	エラー履歴_No.4_月
	U00-G1461	エラー履歴_No.5_月
	U00-G1462	エラー履歴_No.6_月
	U00-G1463	エラー履歴_No.7_月
	U00-G1464	エラー履歴_No.8_月
	U00-G1465	エラー履歴_No.9_月
	U00-G1466	エラー履歴_No.10_月
	U00-G1467	エラー履歴_No.11_月
	U00-G1468	エラー履歴_No.12_月
	U00-G1469	エラー履歴_No.13_月
	U00-G1470	エラー履歴_No.14_月
	U00-G1471	エラー履歴_No.15_月
	U00-G1472	ワーニング履歴_No.0_月

タイプ	デバイス番号	用途
ワード	U00-G1473	ワーニング履歴_No.1_月
	U00-G1474	ワーニング履歴_No.2_月
	U00-G1475	ワーニング履歴_No.3_月
	U00-G1476	ワーニング履歴_No.4_月
	U00-G1477	ワーニング履歴_No.5_月
	U00-G1478	ワーニング履歴_No.6_月
	U00-G1479	ワーニング履歴_No.7_月
	U00-G1480	ワーニング履歴_No.8_月
	U00-G1481	ワーニング履歴_No.9_月
	U00-G1482	ワーニング履歴_No.10_月
	U00-G1483	ワーニング履歴_No.11_月
	U00-G1484	ワーニング履歴_No.12_月
	U00-G1485	ワーニング履歴_No.13_月
	U00-G1486	ワーニング履歴_No.14_月
	U00-G1487	ワーニング履歴_No.15_月
	U00-G31300	エラー履歴_No.0_サーボ
	U00-G31301	エラー履歴_No.1_サーボ
	U00-G31302	エラー履歴_No.2_サーボ
	U00-G31303	エラー履歴_No.3_サーボ
	U00-G31304	エラー履歴_No.4_サーボ
	U00-G31305	エラー履歴_No.5_サーボ
	U00-G31306	エラー履歴_No.6_サーボ
	U00-G31307	エラー履歴_No.7_サーボ
	U00-G31308	エラー履歴_No.8_サーボ
	U00-G31309	エラー履歴_No.9_サーボ
	U00-G31310	エラー履歴_No.10_サーボ
	U00-G31311	エラー履歴_No.11_サーボ
	U00-G31312	エラー履歴_No.12_サーボ
	U00-G31313	エラー履歴_No.13_サーボ
	U00-G31314	エラー履歴_No.14_サーボ
	U00-G31315	エラー履歴_No.15_サーボ
	U00-G31316	ワーニング履歴_No.0_サーボ
	U00-G31317	ワーニング履歴_No.1_サーボ
	U00-G31318	ワーニング履歴_No.2_サーボ
	U00-G31319	ワーニング履歴_No.3_サーボ
	U00-G31320	ワーニング履歴_No.4_サーボ
	U00-G31321	ワーニング履歴_No.5_サーボ
	U00-G31322	ワーニング履歴_No.6_サーボ
	U00-G31323	ワーニング履歴_No.7_サーボ
	U00-G31324	ワーニング履歴_No.8_サーボ
	U00-G31325	ワーニング履歴_No.9_サーボ
	U00-G31326	ワーニング履歴_No.10_サーボ
	U00-G31327	ワーニング履歴_No.11_サーボ
	U00-G31328	ワーニング履歴_No.12_サーボ
	U00-G31329	ワーニング履歴_No.13_サーボ
	U00-G31330	ワーニング履歴_No.14_サーボ
	U00-G31331	ワーニング履歴_No.15_サーボ

## 5.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB40	スクリプトトリガ(常時 ON)
	GD60031.b13	GOT エラーリセット信号
	GS512.b0	時刻変更信号
ワード	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60001	オーバーラップウィンドウ 1 画面切り換え
	GD60004	オーバーラップウィンドウ 2 画面切り換え
	GD60021	言語切り換え
	GD60022	システム言語切り換え
	GD60031、GD60041	システム情報
	GD60080～GD60082	ドキュメント表示、ページ番号、前頁スイッチ、次頁スイッチ
	GD63990～GD63995	時計のデジスイッチ
	GS513～GS516	変更時刻
	GS650～GS652	現在時刻
	TMP950～TMP996	スクリプト演算用

## 5.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
255	No.1～12	B-30001～30502
	No.551～941	B-30002
	No.951～1000	B-30003
	No.1011～1033	B-30004
	No.1041～1068	B-30005
	No.1071～1086	B-30006
	No.1091～1118	B-30007
	No.1121～1129	B-30008
	No.1201～1202	W-30001
	No.1203	W-30002
	No.1204～1211	W-30003

## 5.6 スクリプト一覧

項 目	設 定
プロジェクトスクリプト	有り
画面スクリプト	有り:W-30002
オブジェクトスクリプト	有り:W-30003

### 5.6.1 プロジェクトスクリプト

スクリプト No.	30001	スクリプト名	Script30001
コメント	初期設定		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB40
[w:GD60080]=1;    //ベース画面 30500 のドキュメントページNo.を 1 に設定 [w:GD60081]=1;    //ベース画面 30501 のドキュメントページNo.を 1 に設定 [w:GD60082]=1;    //ベース画面 30502 のドキュメントページNo.を 1 に設定			

## 5.6.2 画面スクリプト

### ウィンドウ画面 30002

スクリプト No.	30002	スクリプト名	Script30002
コメント	マニュアル表示画面の言語切り換え		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	画面を閉じる時
<pre> if([w:GD60000] &gt;= 30500) &amp;&amp; ([w:GD60000] &lt;=30502){ //ベース画面切り換えデバイス値が 30500～30502 の場合     if([w:GD60021] &lt;= 1){ //言語が言語 1 の場合         [w:GD60000] = 30500; //マニュアル表示-言語 1 画面に遷移     }     if([w:GD60021] == 2){ //言語が言語 2 の場合         [w:GD60000] = 30501; //マニュアル表示-言語 2 画面に遷移     }     if([w:GD60021] == 3){ //言語が言語 3 の場合         [w:GD60000] = 30502; //マニュアル表示-言語 3 画面に遷移     } } </pre>			

## 5.6.3 オブジェクトスクリプト

### ウィンドウ画面 30003

オブジェクト(名称)	数値表示(変更_年)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	立上り GB40
<pre> //時計データより今日の年月を取得 [w:TMP950] = [w:GS650] &amp; 0xF000;//設定用時計データより年の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP960] = [w:TMP950] &gt;&gt; 12;//桁合せ [w:TMP968] = [w:TMP960] * 10;//BCD→BIN [w:TMP951] = [w:GS650] &amp; 0x0F00;//設定用時計データより年の下 2 桁の 1 の位を取得 [w:TMP961] = [w:TMP951] &gt;&gt; 8;//BCD→BIN [w:TMP973] = 2000 + [w:TMP968] + [w:TMP961];//TMP973 に年を BIN でセット [w:GD63990] = [w:TMP973];//年をセット  [w:TMP952] = [w:GS650] &amp; 0x00F0;//設定用時計データより月の 10 の位を取得 [w:TMP962] = [w:TMP952] &gt;&gt; 4;//桁合せ [w:TMP969] = [w:TMP962] * 10;//BCD→BIN [w:TMP953] = [w:GS650] &amp; 0x000F;//設定用時計データより月の 1 の位を取得 [w:TMP974] = [w:TMP969] + [w:TMP953];//TMP974 に月を BIN でセット [w:GD63991] = [w:TMP974];//月をセット  [w:TMP954] = [w:GS651] &amp; 0xF000;//設定用時計データより日の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP963] = [w:TMP954] &gt;&gt; 12;//桁合せ [w:TMP970] = [w:TMP963] * 10;//BCD→BIN [w:TMP955] = [w:GS651] &amp; 0x0F00;//設定用時計データより日の下 2 桁の 1 の位を取得 [w:TMP964] = [w:TMP955] &gt;&gt; 8;//BCD→BIN [w:TMP975] = [w:TMP970] + [w:TMP964];//TMP975 に日を BIN でセット [w:GD63992] = [w:TMP975];//日をセット  [w:TMP956] = [w:GS651] &amp; 0x00F0;//設定用時計データより時の 10 の位を取得 [w:TMP965] = [w:TMP956] &gt;&gt; 4;//桁合せ [w:TMP971] = [w:TMP965] * 10;//BCD→BIN [w:TMP957] = [w:GS651] &amp; 0x000F;//設定用時計データより時の 1 の位を取得 </pre>			

[w:TMP976] = [w:TMP971] + [w:TMP957]; //TMP976 に時を BIN でセット [w:GD63993] = [w:TMP976]; //時をセット			
[w:TMP958] = [w:GS652] & 0xF000; //設定用時計データより分の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP966] = [w:TMP958] >> 12; //桁合せ [w:TMP972] = [w:TMP966] * 10; //BCD→BIN [w:TMP959] = [w:GS652] & 0x0F00; //設定用時計データより分の下 2 桁の 1 の位を取得 [w:TMP967] = [w:TMP959] >> 8; //BCD→BIN [w:TMP977] = [w:TMP972] + [w:TMP967]; //TMP977 に分を BIN でセット [w:GD63994] = [w:TMP977]; //分をセット			
[w:TMP993] = [w:GS652] & 0x00F0; //設定用時計データより秒の 10 の位を取得 [w:TMP995] = [w:TMP993] >> 4; //桁合せ [w:TMP996] = [w:TMP995] * 10; //BCD→BIN [w:TMP994] = [w:GS652] & 0x000F; //設定用時計データより秒の 1 の位を取得 [w:TMP978] = [w:TMP996] + [w:TMP994]; //TMP978 に秒を BIN でセット [w:GD63995] = [w:TMP978]; //秒をセット			
オブジェクト(名称)	数値表示(変更_月)		
スクリプトユーザ ID	2		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// BIN → BCD 変換  [w:TMP979] = [w:GD63990] - 2000; // 年の下 2 桁  [w:TMP980] = (([w:TMP979] / 10) << 4) + ([w:TMP979] % 10); // 年 BIN → BCD [w:TMP981] = (([w:GD63991] / 10) << 4) + ([w:GD63991] % 10); // 月 BIN → BCD [w:TMP982] = (([w:GD63992] / 10) << 4) + ([w:GD63992] % 10); // 日 BIN → BCD [w:TMP983] = (([w:GD63993] / 10) << 4) + ([w:GD63993] % 10); // 時 BIN → BCD [w:TMP984] = (([w:GD63994] / 10) << 4) + ([w:GD63994] % 10); // 分 BIN → BCD [w:TMP985] = (([w:GD63995] / 10) << 4) + ([w:GD63995] % 10); // 秒 BIN → BCD			
オブジェクト(名称)	数値表示(変更_日)		
スクリプトユーザ ID	3		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 年月設定  [w:GS513] = ([w:TMP980] << 8) + [w:TMP981]; // 変更時刻デバイスに年月セット			
オブジェクト(名称)	数値表示(変更_時)		
スクリプトユーザ ID	4		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 日時設定  [w:GS514] = ([w:TMP982] << 8) + [w:TMP983]; // 変更時刻デバイスに日時セット			
オブジェクト(名称)	数値表示(変更_分)		
スクリプトユーザ ID	5		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
// 分秒設定  [w:GS515] = ([w:TMP984] << 8) + [w:TMP985]; // 変更時刻デバイスに分秒セット			



オブジェクト(名称)	数値表示(変更_秒)		
スクリプトユーザ ID	6		
データ形式	符号なし BIN16	トリガ種別	常時
<pre>// 曜日設定  [w:TMP986] = [w:GD63990]; //年(BIN) [w:TMP987] = [w:GD63991]; //月(BIN) [w:TMP988] = [w:GD63992]; //日(BIN)  if((([w:TMP987] == 1)    ([w:TMP987] == 2)))(//1・2 月の場合のみ前年の 13・14 月として計算するための補正 処理     [w:TMP986] = [w:TMP986] - 1; //年から 1 を減算     [w:TMP987] = [w:TMP987] + 12; //月に 12 を加算 }  [w:TMP989] = [w:TMP986]/4; //ツェラーの公式に必要な項を作成 [w:TMP990] = [w:TMP986]/100; //ツェラーの公式に必要な項を作成 [w:TMP991] = [w:TMP986]/400; //ツェラーの公式に必要な項を作成 [w:TMP992] = (13*[w:TMP987]+8)/5; //ツェラーの公式に必要な項を作成  //ツェラーの公式で曜日算出して変更時刻デバイスに曜日をセット [w:GS516] = ([w:TMP986]+[w:TMP989]-[w:TMP990]+[w:TMP991]+[w:TMP992]+[w:TMP988])%7;</pre>			

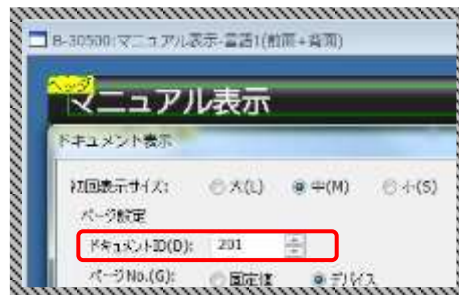
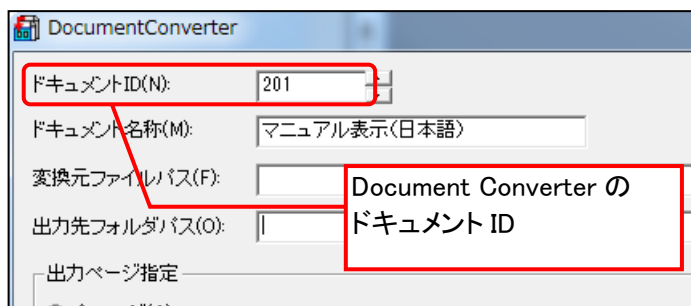
## 6. マニュアル表示について

マニュアル表示は、ドキュメント表示機能を使用して表示しています。ドキュメント表示機能の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。なお、ドキュメント表示機能は、言語切り換えに非対応のため、サンプル画面では、言語切り換え時に選択した言語のドキュメント(ドキュメント ID)を設定したベース画面を切り換え表示することで言語切り換えを実現しています。

### 6.1 マニュアル表示用ドキュメントデータの準備

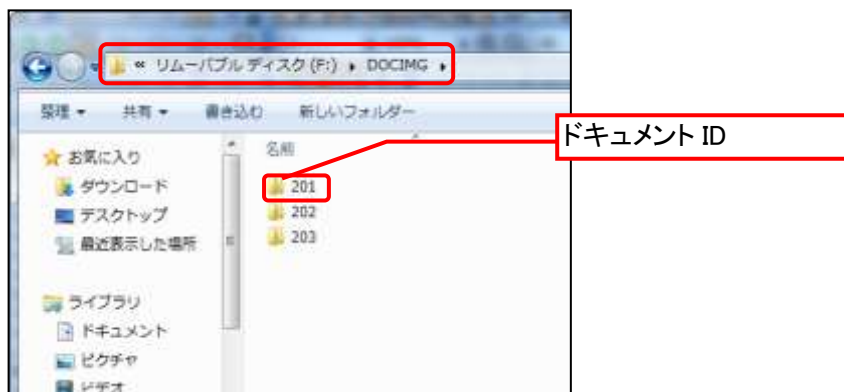
例: ベース画面 B-30500: マニュアル表示-言語 1 にマニュアル(ドキュメント)を表示する場合

- (1) 表示するマニュアル(Word や Excel など)を Document Converter を使用してドキュメント表示機能用のドキュメントデータ(JPEG ファイル)に変換します。この際、Document Converter の[ドキュメント ID]には、ベース画面 B-30500 のドキュメント表示の[ドキュメント ID]と同じ値を設定します。



例: ベース画面 B-30500: マニュアル表示-言語 1 のドキュメント表示のドキュメント ID

- (2) ドキュメントデータは DOCIMG フォルダの 201 フォルダ内に生成されます。DOCIMG フォルダ以下のフォルダ構成は変更せずに、DOCIMG フォルダごと SD カードのルートディレクトリに保存してください。

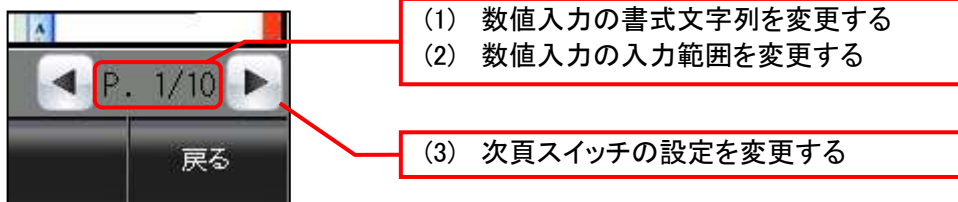


SD カードのフォルダ構成

## 6.2 ドキュメントの総ページ数の変更

表示するドキュメントの総ページ数に合わせて、画面右下に表示する総ページ数を変更してください。

例:ドキュメント総数を 10 ページから 20 ページに変更する場合



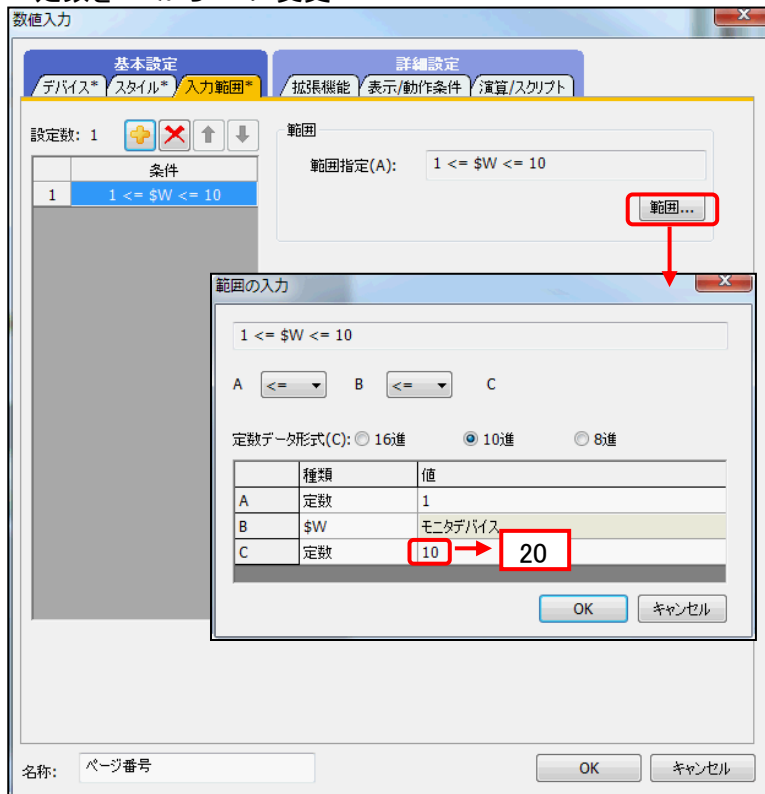
(1) 数値入力の書式を変更する。

1. 数値入力をダブルクリックし、ダイアログボックスの[デバイス]タブを表示
2. [書式文字列]を「P.##/10」から「P.##/20」に変更



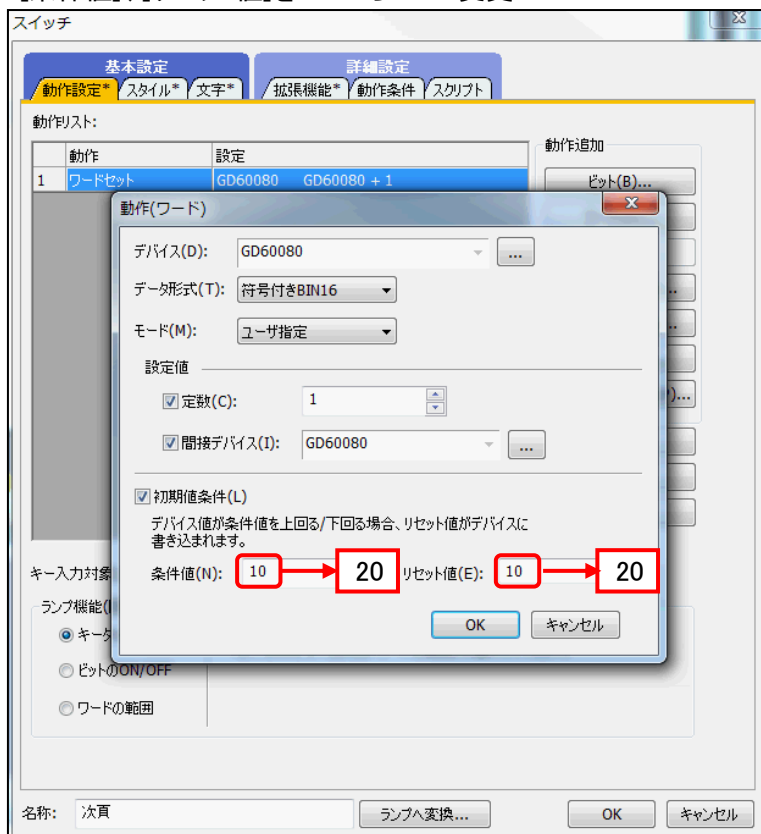
(2) 数値入力の入力範囲を変更する。

1. ダイアログボックスの[入力範囲]タブを表示
2. [範囲]をクリックし、[範囲の入力]ダイアログボックスを表示
3. 定数を 10 から 20 に変更



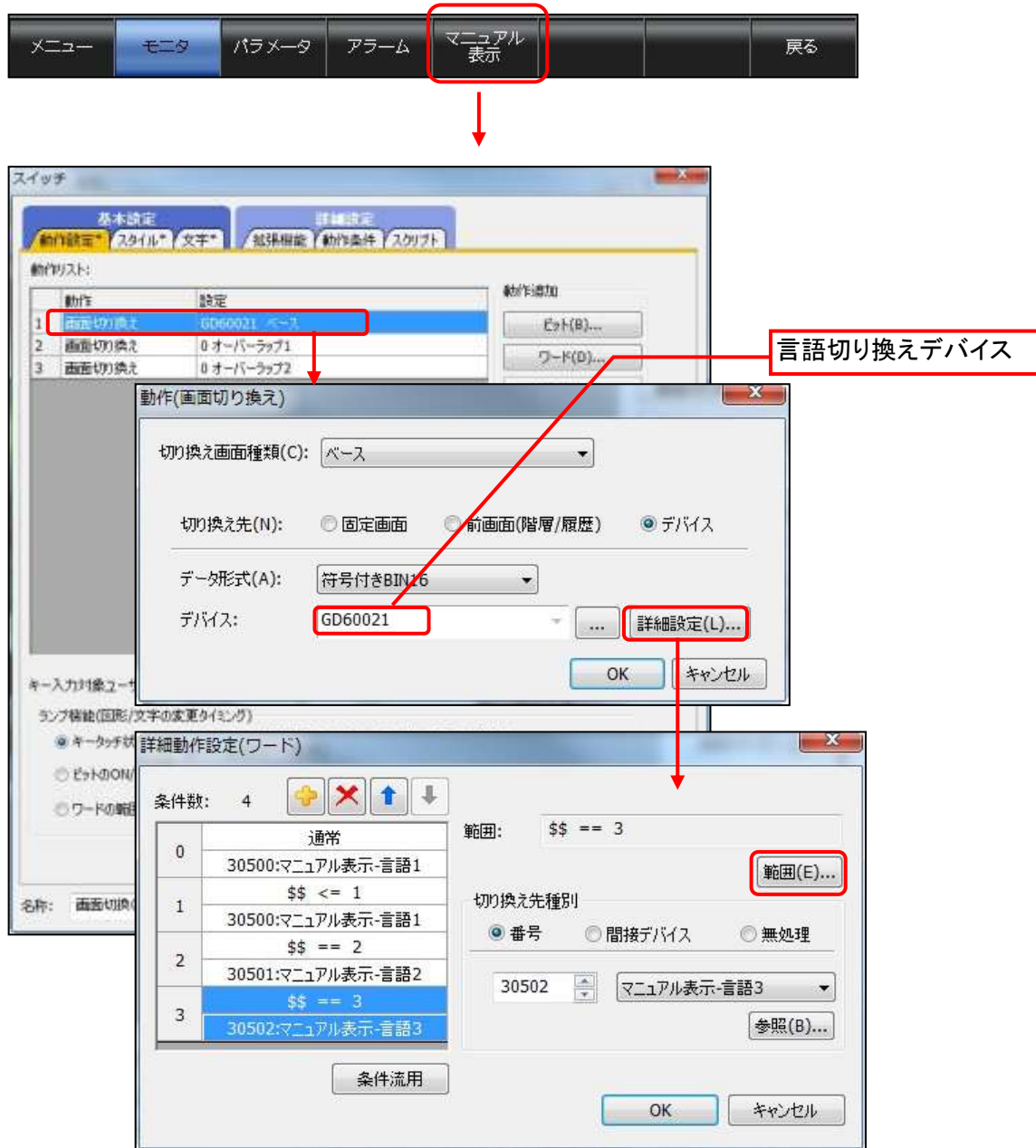
(3) 次頁スイッチの設定を変更する

1. ダイアログボックスの[動作設定]タブを表示
2. [動作 1]をダブルクリックし、[動作(ワード)]ダイアログボックスを表示
3. [条件値]、[リセット値]を 10 から 20 に変更



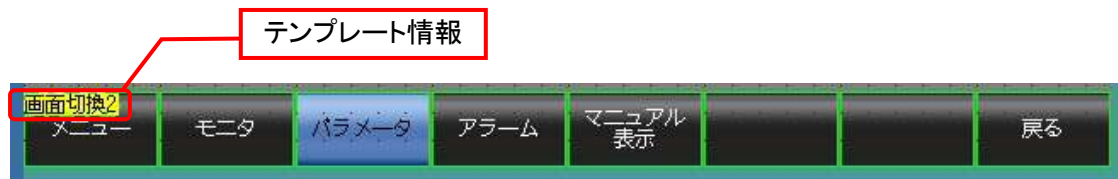
### 6.3 「マニュアル表示」スイッチの設定

「マニュアル表示」スイッチは、言語切り換えデバイスに格納された列 No.によって表示するマニュアル画面を指定しています。列 No.の詳細については、「5.1 表示言語」を参照してください。



## 7. テンプレート

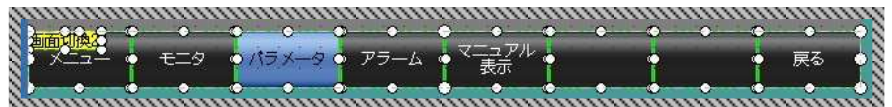
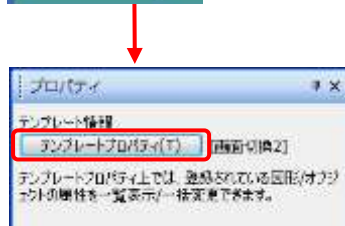
テンプレートとは、図形やオブジェクトの集合体です。関連のある設定をテンプレート属性としてまとめて登録しているためデバイスや色などを簡単に一括変更できます。属性の設定値を変更する詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。



テンプレート情報は作画ソフトウェアの編集画面上にのみ表示され、GOT の表示画面上には表示されません。

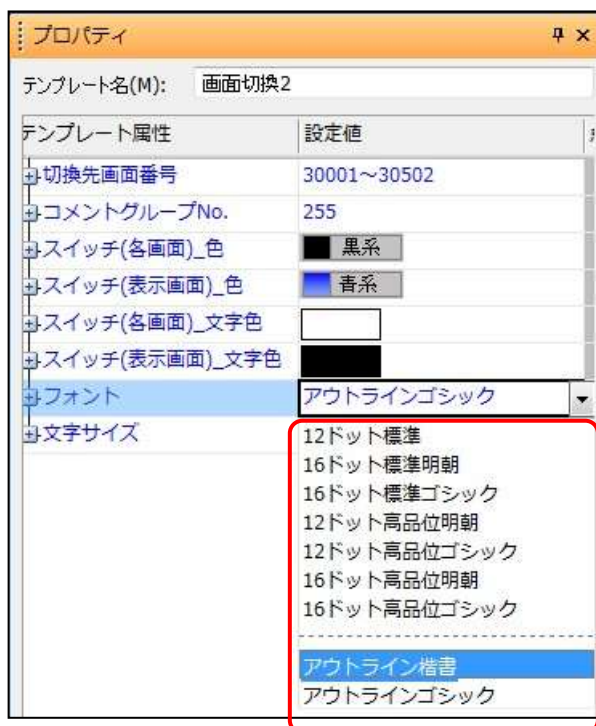
例: フォントを変更する場合

- (1) [テンプレート情報]を選択し[テンプレートプロパティ]をクリック(または[テンプレート情報]ダブルクリック)



テンプレートに登録されている図形やオブジェクトが選択状態になります。

- (2) [フォント]の設定値をクリックして、変更したいフォントを選択



## 8. その他

### 8.1 先頭入出力番号の変更

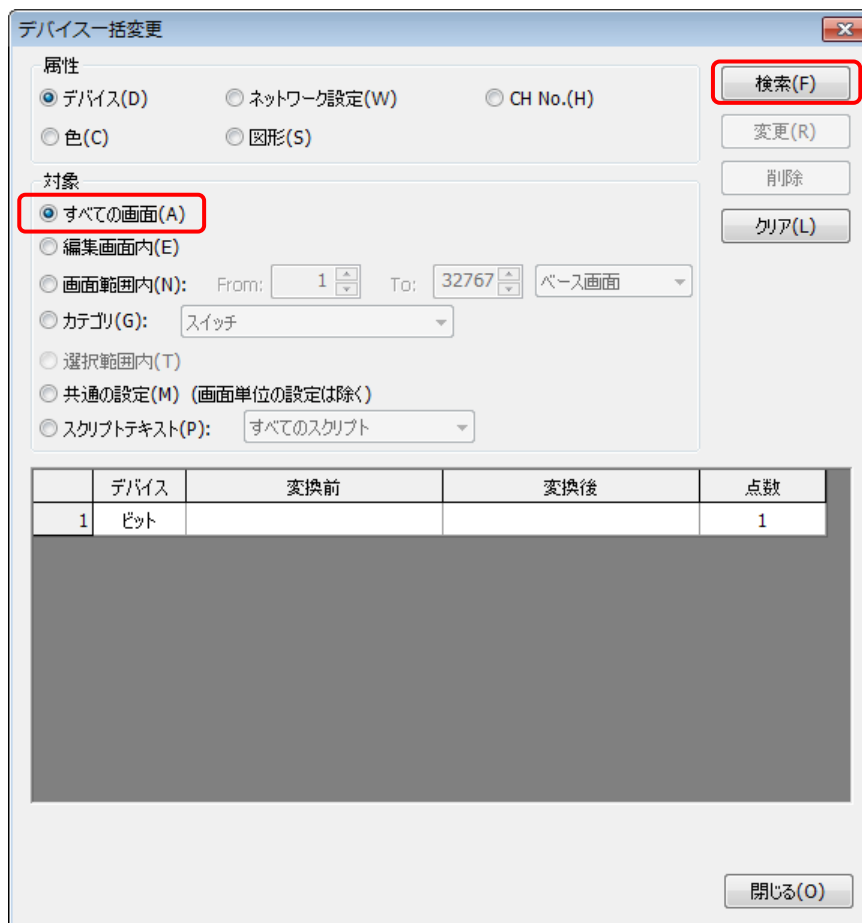
ユニットの先頭入出力番号を 0H 以外に変更する場合は、以下の手順で変更してください。

(例: 先頭入出力番号を 0H から 20H に変更する場合)

- (1) [検索/置換]-[一括変更]-[デバイス]メニューを選択します。



- (2) 設定ダイアログが表示されるので、対象[すべての画面]を選択し、[検索]をクリックします。





(3) [変換後]のデバイス、[点数]を設定して、一括変更を実施します。

- ・ バッファメモリの先頭入出力番号の変更

[変換前]U00-G800、[変換後]U02-G800、[点数]30532 を設定して[変更]をクリックします。U00-G800～U00-G31331 が U02-G800～U02-G31331 へ変更されます。

	デバイス	変換前	変換後	点数
58	ビット	Y0017	Y0017	1
59	ワード	U00-G800	U02-G800	30532
60	ワード	U00-G802	U00-G802	1
61	ワード	U00-G806	U00-G806	1
62	ワード	U00-G807	U00-G807	1
63	ワード	U00-G808	U00-G808	1
64	ワード	U00-G809	U00-G809	1
65	ワード	U00-G810	U00-G810	1

- ・ 入出力信号の先頭入出力番号の変更

入力信号(X デバイス)の変更は、[変換前] X0000、[変換後]X0020、[点数]32 を設定して[変更]をクリックします。X0000～X001F が X0020～X003F へ変更されます。

出力信号(Y デバイス)の変更は、[変換前] Y0000、[変換後]Y0020、[点数]32 を設定して[変更]をクリックします。Y0000～Y001F が Y0020～Y003F へ変更されます。

	デバイス	変換前	変換後	点数
14	ワード	GD63995	GD63995	1
15	ビット	X0000	X0020	32
16	ビット	X0001	X0001	1
17	ビット	X0004	X0004	1
18	ビット	X0005	X0005	1
19	ビット	X0006	X0006	1
20	ビット	X0007	X0007	1
21	ビット	X0008	X0008	1